



## 歯科医師石櫻会会長就任のご挨拶

歯科医師石櫻会  
会長 山田 康平

この度平成21年度総会にて会長就任の承認をいただきありがとうございます。  
うございます。

先生方には日々地域の皆さんの健康のため、ご家族のため頑張っていることと思います。楽しいこと苦しいこと、困ったことなど沢  
山あると思いますが、そんな時、同窓の先輩、同級生、後輩の先生  
方が側にいるととても心強く、安心です。

歯科医師石櫻会は研修会、懇親会の二本立てで運営してゆきます  
が、研修会では何か一つでも学んで明日からの診療に役立てていた  
だくように、懇親会では大いに友情を暖め、趣味の話などで盛り上  
がっていただきたい、魅力ある、進んで出席したくなる会にしたい  
と考えております。

百名を超える会員、ベテラン、新進気鋭の役員の先生方とともに  
本会発展のため努めて参りたいとおもいます。各位の温かいご協力、  
ご支援をお願いいたします。

### 掲載内容

- ・ 巻頭言
- ・ 平成21年度総会報告
- ・ 平成21年度講演会報告
- 講演 1 (新26回生)
- 岡村 悟 先生
- 講演 2 (岩手医大口腔解剖第2教授)
- 原田 英光 先生
- ・ 歯科医師石櫻会会の歩み
- ・ 石櫻トピックス
- ・ 役員名簿
- ・ 幹事会記録
- ・ 事務局からのお知らせ
- ・ 編集後記

### 平成21年度総会報告

平成21年6月20日(土)ホテル・ニューカーリーナ2階において、講演会終了  
後に平成21年度歯科医師石櫻会総会が28名の会員出席のもと開催された。赤  
坂俊彦幹事が司会・議長を務め、伊保内利一副会長より開会の辞が述べられ  
た。横澤昭平会長の挨拶の後、総会の議事が進行した。小山田榮二幹事長よ  
り平成20年度の会務報告が、村上修会計幹事より会計報告がなされ、桂啓文  
監事より会務・会計内容が適切である旨の報告があった。つづいて平成21年  
度事業計画等について審議され原案通り可決承認された。また、山田康平新  
会長体制も満場一致で可決承認された。総会は田中健一副会長の閉会の辞で  
閉会した。

(文責: 赤坂俊彦)





講演1  
**「岡村歯科医院の臨床」**  
 岡村 悟 先生 (新26 回生)  
 盛岡市開業

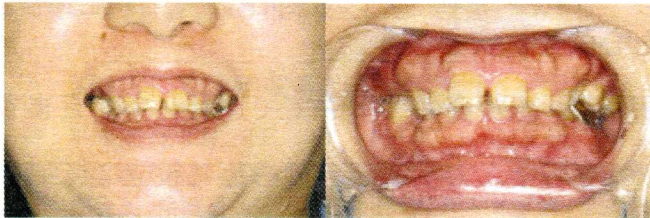


今回私は、岡村歯科医院で治療した一人の患者さんの治療経過を見ていただきながら、現在の私の臨床に対する考え方の一部をお話しさせていただきました。

【症例】41歳、女性、会社員 [初診] 平成19年9月 [主訴] #37の冠脱離 [全身状態] 糖尿病、蓄膿症、肥満 [口腔外所見] 顔貌左右対称、咬合の低下を示唆する下顔面、上顎前歯が口唇から突出、ハイスマイル、顎機能障害は認めない [口腔内所見] 上顎前突、下顎前歯部の切端は上顎前歯部の口蓋側歯肉を咬んでいる。白歯部の咬合支持は上下左右側第一小白歯のみ。同歯は咬合力の影響を受け舌側や口蓋側に傾斜している。中等度の歯周疾患。残存歯は、#14, 13, 12, 11, 21, 22, 23, 24, 26, 27, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37, 41, 42, 43, 44, 46, 47 [CT所見] 右上顎洞の粘膜が肥厚。右上7番相当部の歯槽骨に上顎洞に達する瘻孔を思わせる透過像 [治療経過] #36,37 その他抜歯。下顎矯正。#15,16,17,36,37 インプラント。上顎洞挙上術。咬合挙上。上顎前歯部歯肉、歯槽骨削除。

ジルコニア、オールセラミックによる補綴

初診時



私の臨床の師の一人である小宮山彌太郎先生は、新しい技術や材料にすぐ飛びついてはいけない、だれか他の先生が失敗してくれるのでそれを見てからゆっくりやればいいとよくおっしゃいます。これは少し皮肉っぽい言い方ですが、本当に患者のためになるものをしっかり見極めてからやって下さいという事で、決して歯科医師側の様々な都合でやってはいけないとの戒めの言葉だと思います。

この患者さんは沢山の歯科的な問題を抱えて訪れ、治療方針がなかなか決まらず苦慮し、結局オーバートリートメントと言えるほどの治療をする事になってしまいました。

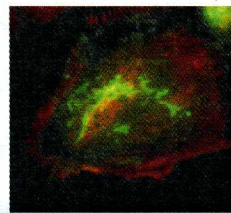
幸いにもなんとか治療計画通りに終える事が出来ましたが、今後様々な問題が生じてくる可能性を必要以上に抱えてしまったのではないかと危惧しています。この治療が良かったのか悪かったのかはこれからの経過で判断されると思いますが、先生方にとって少しでも参考になれば、あるいは反面教師的にお役に立てれば幸いです。

(講師自抄)

治療後



講演2  
**「歯科再生医療の現状と今後」**  
 - 夢の歯の再生医療は実現するのか? -  
 原田 英光 先生  
 岩手医科大学歯学部口腔解剖第二講座 教授



歯の欠損や喪失に対する治療は、入れ歯やブリッジやインプラントもそうですが、欠損域を人工物によって置き換えるという手法であり、これはだいたい1,400年前から行われていました。それに対し、再生医療は、喪失した臓器や組織を新たに作り出し機能させるものです。

歯の発生で、発現するエナメルタンパクを歯周組織再生に用いることができるようになってきましたが、歯の再生というとまだまだ実現できるようになるまでには、時間がかかりそうです。

近年の歯科再生研究は、歯胚の器官培養技術、幹細胞培養のコラーゲンの開発、歯や歯周組織の幹細胞の発見や、組織高顕技術の進歩によって、大きく発展してきました。また、歯の発生に関わる遺伝子の機能も細胞培養や器官培養、遺伝子改変マウスを用いた研究で明らかになってきました。

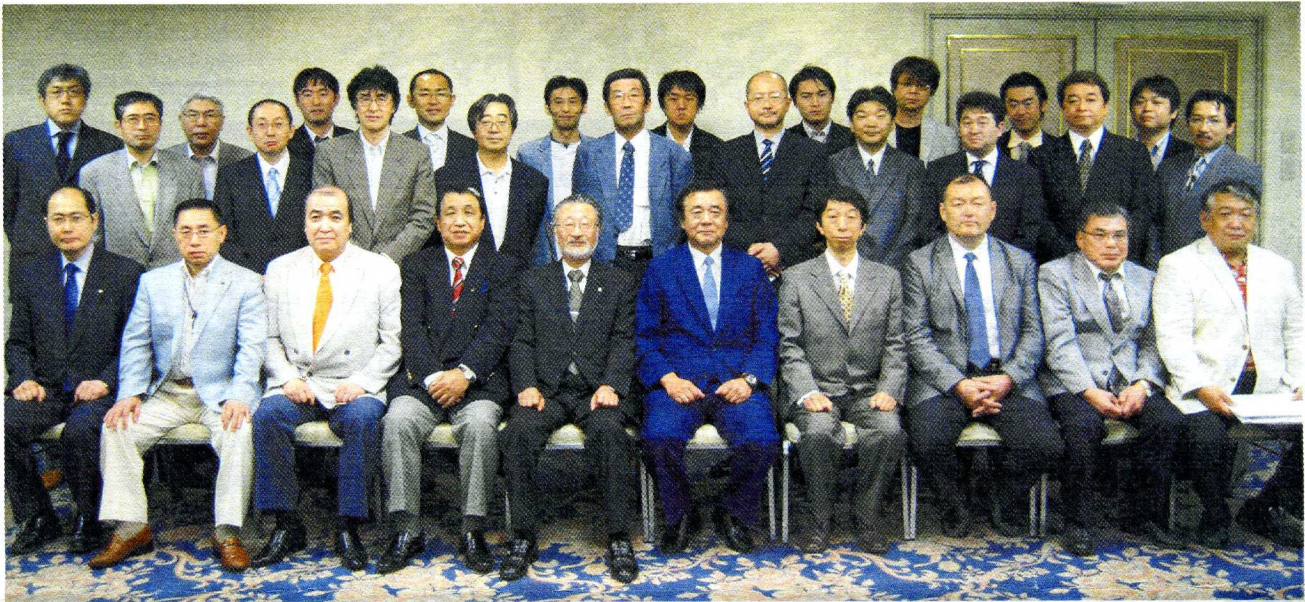
マウスの切歯は生涯伸び続ける常生歯で、上下顎正中に萌出しますが、歯は顎骨の中心部を長軸方向に横たわ

るように存在しています。切歯の切縁部は常時磨耗していくため、形成端(口腔内に露出している切縁とは反対側)からは常に歯を形成するための新しい細胞が供給され、切歯の恒常的な成長を補償しています。唇側の形成端には上皮組織が球状に膨らんだ場所があり、内部には、組織型幹細胞の存在が確認されました。この形成端の幹細胞を取り出し、腎皮膜下に移植をして新たに歯を作り出す実験に成功しました。

歯の発生には、萌出場所や形、方向性に関わる遺伝子、細胞の増殖や分化を誘導する遺伝子など様々な遺伝子が報告されています。これらの遺伝子を人工的に制御することは不可能です。しかし、外胚葉性異形成症の原因遺伝子が過剰歯を発生させることはわかってきました。今後は、遺伝子解析によって、エナメル上皮幹細胞の維持機構を解明し歯胚再生の研究が進んでいくものと思われます。

(柳澤泰抄)

平成21年度 歯科医師石櫻会 総会・講演会・懇親会 参加者のご紹介 (敬称略)



後列左から：赤坂俊彦、野館孝之、波紫修一、熊谷哲也、一戸 晃、久保田文彦、田中 俊、高橋賢司、上原 豊、関根 元  
 中列左から：米内 正、志和宏俊、村田昌明、八重樫良昌、三田 透、徳富 亘、亀田幸宏、関 克典、竹田浩人、柳澤 泰  
 前列左から：小山田榮二、田中健一、伊保内利一、山田康平、菊地治雄校長、横澤昭平、原田英光先生、岡村 悟、桂 啓文、村上 修

歯科医師石櫻会の歩みについて

私が開業(昭和52年)した時、当時の歯科医師石櫻会は組織だったものではなく、今は亡き金子康雄先生から指令がありまして、まず県内開業医(岩高OB)の名簿作成作りから始まったのが第一歩だったのではないかと思います。それまでは、金子先生を初め、岩中岩高同窓の先生方が、一同に会したことはなかったと伺っております。

私に名簿作成が一任されたことで、当時スギエデンタル専務の杉江宏司先輩をお願いして事務局になっていただき、卒業年度、新20回生まで把握した記憶があります。それから金子先生が、自ら指揮を執り会長をする旨の話があり、私の記憶の中では、市内材木町の料亭で照井安彦、飯島一、吉島一郎、金子康雄、岡田宗二、村井俊弘、山田康平の各先生と杉江宏司氏と田中健一で懇親会をしたことがありました(昭和54年頃)。

その後、紆余曲折があり、金子会長のもと、県歯の総会の後、市内の料亭で何回か集まりをもった記憶があります。

会員が増えるにつけ、酒宴だけでなく、同窓生で直木賞作家の高橋克彦氏(新18回生)に講演していただいたこともありました。約30名近く参加したその時が一番多く、その後ただ集まってわいわい楽しく歓談していただけでしたので年々参加者が減少してきました。このままでは歯科医師石櫻会としての存在すら危うくなると思い、私の後に開業された村上修先生、小山田榮二先生に加わっていただき、何回か会合を開き会則等を決め、学術的な面も充実させるために中野廣一先生にも加わっていただき、現在の状況に至っております。

(田中健一記)



石櫻 トピックス

北上で平成21年10月31日に(写真左上から)藤沢誠吉19回、目時隆士22回、佐々川剛35回、小田島祥司20回、佐々木正博25回、中田廉平19回の6名で石櫻会が開催されました。

22回生の目時氏は現在黒沢尻北高校の副校長先生ですが、平成11年インターハイ岩手大会で黒沢尻北高校ソフトテニス部を全国優勝に導き全国的にも有名です。

特筆すべきは高校、大学と体操選手であり教員になってからテニス部の部長を任せられて、自分で練習方法なども研究し現在があるという熱血教師である点です。正に『石櫻精神』ここにあります。(佐々木正博記)

役員名簿

(任期：平成21年4月1日 - 平成23年3月31日)

- 会 長 山田康平
- 副会長 田中健一、小山田榮二、小豆嶋正典
- 幹事長 中野廣一
- 幹 事
- 学術 柳澤 泰、上原 豊
- 会計 村上 修、赤坂俊彦
- 庶務 熊谷哲也、内田良夫
- 名簿 亀田幸宏、波紫修一
- 広報 関 克典、久保田文彦
- 地区 道又 元、村田昌明、佐々木正博
- 学内 大久保卓也(学術と兼務)
- 顧問 岡田宗二、横澤昭平
- 監 事 桂 啓文、伊保内利一 (敬称略)

幹事会記録 (抜粋)

平成21年度第1回幹事会

日時:平成21年6月2日(木) [於:ホテルカーナ「花梨」]  
出席者:横澤昭平会長,小山田榮二幹事長,中野廣一,村上修,  
赤坂俊彦,柳澤泰,関克典,熊谷哲也,波紫修一の  
各幹事,桂 啓文,山田康平の各監事(敬称略)

1) 報告事項

(1) 小山田幹事長より昨年度の事業報告:平成20年5月15日  
幹事会▼7月12日総会、講演会▼平成21年1月17日幹事会:  
3月:歯科医師石櫻会名簿の発送、4月:総会、講演会の案内、  
会費自動振込み用紙、歯科医師石櫻会会報創刊号の発送、5月:  
総会、講演会の2回目、新会長推薦候補の案内発送

(2) 村上会計担当幹事より平成20年度の会計報告:  
<収入>収入合計447,436円(内訳:当日会費7,000×  
26=182,000、当日年会費5,000×10=50,000、振替入金5,000  
×31=155,000、振込入金5,000×12=60,000、利息436)  
<支出>支出合計303,220円(内訳:総会費196,420、講師謝礼  
50,000(30,000、20,000)、資料作成費44,202、発送費5,280、  
銀行引去手数料7,318)  
<収支> 447,436円-303,220円=144,216円

2) 審議事項

- (1)会場について  
・ニューカーナにて例年同様に総会、講演会、懇親会を行う。
- (2)講演会について  
・原田英光先生(世話役:柳澤泰先生)と岡村悟先生  
・案内の発送を2回行う:4月上旬、5月下旬に発送済み。
- (3)来年度の講演会の講師について  
・塩山司先生(岩手医大)と徳富巨先生(新26回生)
- (4)講演会、懇親会参加費について  
・参加費は昨年同様7,000円に決定した。(文責:熊谷哲也)

平成21年度第2回幹事会

日時:平成21年2月28日(土) [於:ホテルカーナ「花梨」]  
出席者:山田康平会長,田中健一,小山田榮二,小豆嶋正典の各  
副会長,中野廣一幹事長,村上修,佐々木正博,赤坂俊  
彦,柳澤泰,関克典,久保田文彦,上原豊,大久保卓  
也,熊谷哲也の各幹事,横澤昭平顧問  
桂 啓文,伊保内利一の両監事(敬称略)

未稿

事務局からのお知らせ

■ 会計からのお願い

年会費のご納入が未だでございましたら、下  
記口座へ5,000円のお振込みをお願いいたしま  
す。銀行口座からの自動振替制度のご利用が便  
利です。事務業務も大変簡素化され助かります  
ので、お手続きを宜しくお願いいたします。

■ 「銀行振込み口座」

東北銀行 大通り支店

(普通) 3162801 歯科医師石櫻会 会計 村上修

■ 「口座振替依頼書」のお手続きの問合せ・送付先

〒020-0021 盛岡市中央通2-7-11

歯科医師石櫻会 会計 村上修宛

TEL / FAX : 019-651-7090

■ みなさまの声をお寄せ下さい

本会についてのご意見・ご要望、会員名簿の  
ご訂正や名簿に掲載されていない岩手中・高卒  
の歯科医師情報、会員のお悔やみ情報などがあ  
りましたら事務局までお知らせ下さい。

歯科医師石櫻会事務局

〒020-0837 盛岡市津志田町2-1-70

くまがい歯科クリニック内

TEL / FAX : 019-632-1188

E-mail: tetsu-tetsu@wish.ocn.ne.jp

編集後記

未稿